

七五〇番

思おもひ絶たえ わびにしものを なかなかに なにか
苦くるしく 相見あひみそめけむ

七五一番

相見あひみては 幾日いくかも経へぬを こことだくも 狂くるひに狂くる
ひ 思おもほゆるかも

七五二番

かくばかり 面影おもかげのみに 思おもほえば いかにかも
せむ 人目ひとめ繁しげくて